



## 春季連盟祭り

平成 21 年度の「春季連盟祭り」は当連盟の総会を兼ねて 4 月 30 日（木）にシェルコムせんだいで開催されました。

大会当日は、朝から快晴で無風、気温 20 度の絶好のテニス日和となり「今日は外のコートでやりたいですね〜！」との声がたくさん聞かれました。しかし「連盟の定期総会」が組み込まれた大会なので、一番の敵は雨降りですから、来年度の会場もやはりシェルコムになるだろうと思います。

また、今大会の参加者は 94 名となり、6 面のコートでは 1 人当たりの試合数は 3.3 となります。1 ゲーム 20 分間の時間制限の一人一日 3 試合では、やはり課題が残ります。参加者がこれ以上多くなった場合は、シェルコム 6 面のほか屋外コートを追加して借りることも検討課題となります。

試合結果は緑組の圧勝となりました。連盟祭りなので勝敗は二に次とは言っても結果として少し差が大きすぎました。参加者の 4 つの組み分けは、年齢順に自動的に並べましたので、今回は技量も考慮した形で編成することも課題となります。

各組のリーダーには「オーダー表」の作成をお願いしました。大変ご苦労さまでした。また、当日の開会式前の忙しい中で欠場者の穴埋めや選手の入替え等ほんとうにご苦労さまでした。特に緑組は欠場者が多くてリーダーの斉藤次郎さんには、大変ご苦労をおかけしました。まさに『ゴメンね・・ジロー』でした。（笑）

【参加者】男子:48名 女子:46名 合計94名

## 【試合結果（勝敗により順位を決定）】

		勝ちペアー数	取得ゲーム数
1位	緑組	24	133
2位	青組	18	116
3位	桃組	15	105
4位	赤組	11	95

## 年齢別ダブルス大会

平成 21 年度の「年齢別ダブルス大会」は 5 月 23 日（土）に七北田公園コートで 8 面を借り切って開催されました。昨年度は雨のため順延となりましたが、今年度は五月晴れの絶好のテニス日和となり熱戦が繰りひろげられました。参加人数は締め切り 1 週間前まで集まりが悪く心配しましたが、なんとか 80 名を超えることができてホッとしました。

しかし残念ながら女子 130+ の申し込みがなく優勝カップは 1 年間保管することになりました。参加者は男子 46 名、女子 36 名、合計 82 名でした。クラス別参加者は次の通りです。

男子		女子	
120+	4組	110+	5組
130+	10組	120+	10組
140+	6組	130+	0組
150+	3組	140+	3組

試合の方は、ゲーム数が多く、終了時間が遅れることを懸念し、男子 150 及び女子 140 を除いて、全てノーアド 6 ゲーム先取で進めましたが、1 試合平均 35 分と早い試合展開となり、午後 3 時 30 分には順位決定戦まで終了しました。結果として、《セミアド 6 ゲーム先取》とし、試合進行を見ながら《ノーアド》に変更する方法が良か



「連盟祭り」に参加した皆さん（11月3日、七北田公園にて）

ったかもしれません。

一方では、試合数の少ない男子150と女子140のクラスは1セットマッチとしたため、時間タプリのゲームを愉しんでいただけたと思います。特に男子150クラスの今大会最高齢の鈴木東行さんが出場した試合では、6-6でタイブレークまでもつれる1時間をはるかに超える熱戦となり、東行さんの頑張り勝利に大きな拍手が送られました。

各クラスの優勝ペアは次の通りです。

男子120+	加藤精一・新田英昭
130+	但野久雄・三浦邦夫
140+	松山眞水・井澤秀雄
150+	矢田慶治・石田哲也
女子110+	糸井郁子・安藤伸子
120+	千葉みちこ・石亀幸子
130+	参加申し込みなし
140+	菅野志津子・北野妙子

### 混合ダブルス大会

平成21年度の「混合ダブルス大会」は7月25日(土)に七北田公園コートで8面を借り切って開催されました。仙台特有の長〜い梅雨が続く中、当日の天気予報は“雨で降水確率60%”だったので中止を覚悟で朝を迎えましたが、なんと！空がだんだん明るくなって、試合が始まる頃には太陽も顔を出す絶好のコンディションになってきました。

参加された皆さんの朝の挨拶も声が弾んで、お互いに「予報がはずれて良かったですね〜」の聲がたくさん聴かれました。

参加人数は昨年度を4組上回る45組90名で「混合ダブルス」ならではの華やかで賑やかな大会となりました。クラス別参加者は次の通りです。

Aクラス	14組	28名
Bクラス	18組	36名
Cクラス	13組	26名
合計	45組	90名

試合は全て「ノーアド5ゲーム先取」で行いました。計画段階では、コートが8面あることから「ノーアド6ゲーム先取」を考えましたが、やっ



ぱり、5ゲーム先取が正解でした。

接戦のゲームが多く閉会式が17時を過ぎてしまいました。

試合は各クラスとも熱戦が展開されました。Aクラスは強豪が出揃う中、予選リーグから決勝トーナメントの決勝戦まで負けなしで勝ちあがった「加藤精・本野組」と「坂本・布留川組」の対戦となりました。試合は手に汗握る一進一退の大接戦でしたが、最後は安定感で一歩リードの加藤精・本野組が5-4で優勝を勝ち取りました。

Bクラスは18組の大激戦クラスでしたが、やはり全勝で決勝トーナメントに進んだ「菊地功・倉中組」が最後まで息の合った危なげないゲーム運びで優勝しました。

Cクラスの決勝戦は、これまた接戦の面白いゲームとなりましたが、最後は安定感抜群の「高橋捷・庄司清組」が押し切りました。

また、Cクラスで活躍した今大会最高齢の矢田さんには和田会長から「敢闘賞」が贈呈され大きな拍手が送られました。これからのますますのご活躍を期待したいと思います。

クラスの優勝ペアは次の通りです。

Aクラス	加藤精一・本野ゆみ子
Bクラス	菊地 功・倉中敏子
Cクラス	高橋捷夫・庄司清子

### 技量別ダブルス大会

技量別ダブルス大会は、10月24日(土)七北田公園コートで開催され、気温18度、無風でうす曇りの絶好のコンディションの中、熱戦が繰り広げられました。参加選手の中には、新入会員の方が多く見られ、試合の雰囲気も新鮮さが感じられた大会でした。しかし、参加選手は女子40名、男子36名、合計76名と昨年度(82名)を下回る結果となりました。

男子		女子	
Aクラス	6組	Aクラス	9組
Bクラス	9組	Bクラス	5組
Cクラス	3組	Cクラス	6組

試合は日の落ちる時間が早くなってきていることから、全て「ノーアド5ゲーム先取」で行いました。男子Aクラスは実力伯仲の6組が出揃いレベルの高い試合が展開されましたが、結果的に「坂本・新田組」の強力なスマッシュと柔らかくコースを突いた攻撃が相手を圧倒し全勝で優勝しました。

女子Aクラスも熱戦でしたが、日焼けの程度(?)から練習量充分と思われる「大槻・金谷組」が、最後まで軽快な動きで1位同士の順位決定戦を制しました。

また、男子Bクラスの順位決定戦も取って取られてのナイスゲームでしたが、「石田・阿部組」の粘りと前に詰めてのハーフボレーがきれいに決まり「中村・斉藤組」を5-4の僅差で下し優勝しました。

女子Bクラスでは、Aクラスでも充分面白い試合ができるだろうと思われていた「郷右近・高橋組」がその実力を発揮して全勝での優勝でした。

Cクラスは男子が3チームだったため、当初女子Cと一緒にした「フリーC」を計画しましたが、やはり三大大会の”技量別大会”であることから大会主旨に則り男子Cクラス・女子Cクラスとして実施しました。男子Cは試合数が少ない分「交流戦」で汗を流していただきました。

女子CクラスはBクラスより多い6組が変則リーグ戦を行いました。これまたラリーが続く接戦のゲームが多く、とても面白い展開となりました。各クラスの優勝ペアは次の通りです。

	男子	女子
Aクラス	坂本政紀・新田英昭	大槻律子・金谷まゆみ
Bクラス	石田哲也・阿部昭彦	郷右近勝子・高橋千代子
Cクラス	今野亀一郎・斉藤昭男	梅崎千枝子・樋口美也子

### 対いわきVTC親善交流大会

9月12日(土)13日(日)の2日間に亘り「いわきベテランテニスクラブ(VTC)」と23回目の親善交流大会が行われました。今回は「いわき」の鶴川義光会長・役員様のお世話により開催されました。参加者は宮城26名(男性12女子

14)いわき34名(男性14女子20)計60名の盛況でした。

初日は場所を「平テニスコート6面」に設定し予定通り正午より試合開始しました。しかし2回戦の途中で、曇っていた空が突然の大雨となり、残念ながら中止となりました。そこは「いわきの名幹事」。早めに宿泊先の「新舞子ハイツホテル」に案内いただき、ゆっくりと楽しい懇親会が準備されていました。クイズ大会など終始笑い声の絶えない宴会でした。

2日目は、絶好のテニス日和に恵まれ「新舞子ハイツテニスコート4面」で予定した44試合(ミックスダブルス)を楽しくできました。全試合の結果は<宮城チーム25勝><いわきチーム28勝><3引分>と大接戦で「いわきチーム」の勝利となりました。楽しい「思い出」をお土産に安全運転で無事全予定を終えました。

毎年続けてきた大会の「第24回親善交流大会」は、今年みやぎいきいきテニス連盟の幹事で平成22年9月25日(土)26日(日)の両日岩沼グリーンピアで開催予定です。沢山の会員の参加を今からお願いいたします。

### 東北マスターズテニス大会(宮城)

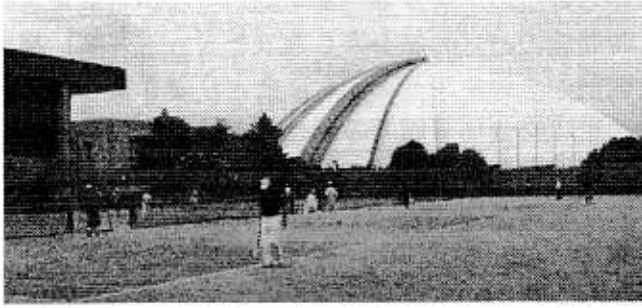
#### 1. はじめに

大型台風18号が接近する中、東北6県から240名の参加を頂き、10月7日(水)8日(木)泉総合運動場において東北マスターズテニス大会を開催しました。2日目は台風の直撃によりシェルクム(インドアー6面)のみの展開となりましたが、一部混乱がありましたものの参加者皆さんの協力の下、大会スタッフの総力を結集して何とか2日間実施出来ました事に対し紙面をお借りし



対いわきVTC親善交流大会に参加した皆さん(新舞子ハイツテニスコートにて)

て心から感謝申し上げます。以下、計画、実施を通じて特に感じた事項について所感を述べたいと思います。



## 2. 特に考慮した事項と成果

(1) 趣旨の認識：【楽しくテニスすることにより相互の親睦を図る】(実施大綱 H15、10、7)により、2日間の時間とコート面数を最大限活用し、努めて公正公平にプレー出来るよう実施しました。

(2) 試合方法：〈種目〉高齢者の方も参加しやすいよう女子150歳以上、男子160歳以上も募集しましたが、女子単独2名、男子2パートの参加希望ありましたが結果として不成立となり次回以降に具体的な要領を検討することになりました。〈試合方法〉初日は予選リーグ、2日目は順位決定戦とし、2日間の試合数を6～7回に設定、試合進行の容易性を図るため30分時間制限を採用しましたが、2日目は荒天の為インドアのみとなりましたので決勝トーナメントを優先しタイブレーク方式による10分間の時間制限により実施しました。

(3) 懇親会：秋保温泉【ホテル佐勘】折角仙台にこられる皆さんを仙台の奥座敷と言われる秋保温泉に案内して、精一杯のモテナシにより親睦を深めて頂くよう計画しました。地元の和太鼓愛好家 Gp による勇壮な歓迎太鼓で開宴、宴中ごろからは自慢の舞や、各県毎夫々の踊りの競演となり、又、盃を交わしながらテニス談義に花を咲かせ大いに親睦を深めて頂きました。

(4) 表彰：予選リーグの順位決定基準は、要項に示したとおり実施できましたが、1個リーグで2日間対戦した種目の順位決定基準は、2日目の対戦結果は荒天のため同一条件とならず勝敗のみを採用した。従って先ず勝敗順、次いで直接対戦の結果、尚も同一の時はペアーの合計年齢の多い方としました。この為

順位の決定に一部混乱を生じた。又入賞者に対する表彰内容は、表彰状に副賞として仙台銘菓を授与しました。

### 3. 反省と次回への期待：

「終わり良ければ全てよし」と言いますが、残念ながら最後の表彰式で一部順位の決定に時間を要し、表彰できないままで解散することになり(台風にも追われ)皆さんの折角の努力に応えることができず大変申し訳なく御詫び致します。計画準備から実施間を通じ夫々の立場に応じて、又局面において積極的に任務を遂行していただき終了出来た事に対し重ねて感謝申し上げます。

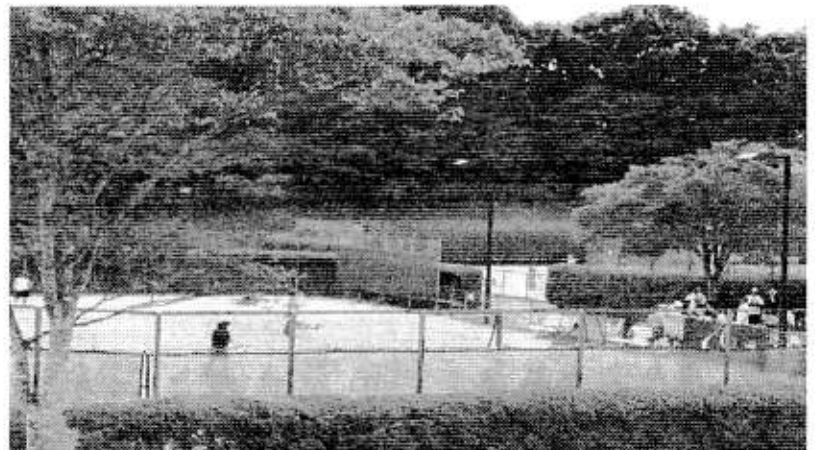
〈次回への期待〉今回の大きな教訓は、大事な場面のリハーサル不足ではなかったかと考えます。想定される状況に応じて、如何に対応すれば良いのかを事前に準備し、スタッフ全員に徹底することが重要と考えます。近い将来、ねりんピックが宮城県で開催されるとも聞きます。又、次回東北マスターズテニス大会5順目の主管時に教訓として活かして頂く事を期待し所感とします。

## Weekday 交歓会

今日楽しかったよ

“また次回も参加するよ・・・”

と喜んで帰って頂けるようWD担当者一同努力しています。前会報40号の記事「連盟行事への参加状況」で、その推移について詳しく記載されています。連盟のさらなる発展のため、もう一度、目を通しご協力お願いします。



「泉パークタウンTC」でのWD交歓会の風景

21年度、WD交歓会を9回実施しました。一度コート不良で、1時間繰り下げ実施した以外天候に恵まれ新会員の参加が目立ったように思います。連盟も高齢化が進み70歳以上が4割を超え

たとのこと、当連盟の目的にしている健康増進と相互の友好を、この年齢でしかできない覇を競わない、心の交流の懸け橋となっているWD交歓会で思う存分楽しんで欲しいと思います。なかには、競技指向、健康管理指向、仲間同志でゲームを楽しみたい者等々、指向も多極化していますが、連盟骨格WD交歓会で、親交を深めるのも楽しみの一つだと思います。

#### WDコート予約

毎年12月中旬に翌年のコート確保するため、一般利用申し込みに先駆け、仮優先予約制度を活用、管理者側と協議、コートを確保します。

アウトドアスポーツの場合、会場・天候等で動員人数が大きく変動しますが、ある程度の恒常的に参加者数が予測できるようになればコートの増面確保もリスク少なくなるが……。しかし、現状では変動が大きく4面以上の確保は暫く様子を見る事にしたい。

#### 来季の会場

☆七北田 = 駐車場・クラブハウスの利便性に特に不便不評はない。今季同様5回、4面で実施します。

☆南インター 7月、オーナーのアットホーム的な人柄今年もコート拝借し実施します。

☆泉パーク 8月、中心部を離れて緑豊かなパークタウンを拝借実施します。

☆泉総合 宮城野原から→泉総合へ変更  
6月、10月の2回、コートを5面に増やし実行します。

変更事由＝宮城野原コートは中心部に位置し利便性優る。但し、車で移動者が多く駐車場の台数制限、駐車カードの手渡し、休憩場所に日陰もなく不満の声多かった。

最後に、多くの皆さんの参加ありがとうございました、スタッフ一同感謝しております。22年度も9回の交歓会を企画しております。大勢の皆さんの参加をお待ちします、運営面でお気付きの点、有りましたらご意見、その他、役員まで申し付け下さい。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

#### ◆ ねんりんピック北海道に参加して ◆

大場 幸男

『ねんりに夢に大志を青春を』をテーマとした、北の大地での大会に参加出来ました事に感謝いたします。

仙台空港から快適な空の旅を1時間チョット楽しみ無事千歳空港に到着して大型バスで空港近くの千歳道産市場で昼食をとり、広大な大地を車窓から野生のエゾシカを度々見かけながら延々と4時間弱のバスの旅を楽しむ(チョット苦痛)帯広駅前のホテルルートインにたどり着きました。

帯広総合体育館での開始式では帯広カムイトゥボボ保存会による「ムックリ」と呼ばれるアイヌの代表的な楽器によるウェルカム演奏や、白鳥英美子 with トア・エ・モアの歓迎コンサート等があり、華やいだ雰囲気の中で式を楽しみながら終了しました。



開会式当日は小雨で、期間中小雨混じりの曇天で天気には恵まれませんでした。僅かな時間を利用して「愛の国から幸福へ」のキャッチフレーズで一大ブームとなった【幸福駅】(現在は廃線となり駅舎と列車・線路・売店が展示されております)や、タレント田中義剛さんの花畑牧場(生キャラメルで有名)の売店等を駆け足で廻ることができました。

交流試合の会場となった帯広の森テニスコートは、帯広運動公園の一角にありますが、運動公園には陸上競技場・ラグビー場4面・アイスホッケー専用体育館・プール施設等、素晴らしい広大な施設で、北海道ならではの感じがいたしました。

交流試合では八重樫監督以下一丸となり、初日は茨城県、奈良県、福岡市、2日目は東京都Aと対戦しそれぞれのペア毎に得るものがあったことと思います。チームとしては事前の顔合わせが県の結団式の時だけでしたので、お互いに多少の遠慮をしつつというところでございましたが、八重樫監督の温厚なお人柄と、キメ細かい予定の伝達等があり最後迄精々と進行して無事終了する予定でしたが、2日目の東京都Aとの対戦の時、試合進行が少し早かったこともありましたが、テニス

会場全域にマイク放送で「宮城県の〇〇様、至急南2コートに集合して下さい」のアナウンスが数度ありまして、図らずも宮城の名を広めていただきました。

他のコートでの試合もじっくりではございませんでしたが数多く見ることができ非常に参考になりました。決して強打ではないけれど読みとフットワーク、コントロールショットで相手のミスを誘ったりオープンスペースを作ってそこに決めるといった試合運びのペアが多く見られました。宮城のテニスのレベルも決して見劣りするものではないと自信も深めました、今後も精進してテニスを楽しみたいと思います。

2年後の宮城での開催の時は何かお手伝いが出来ます様に心身の維持に努めたいと思っております。今後も宜しくお願いいたします。



ねんりんピック宮城県選手の皆さん

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

### ◆ 県南ブロック交流会について ◆

星 将博

県南地区で60歳以上のテニス愛好者の顔合わせと、集いをとの思いで始めた交歓会は、3年目になりました。今年度は4月と7月の2回の交歓会を行いました。県南地区だけでも20名弱の方々に参加するようになり、仙台地区と対抗戦も出来るようになりました。

1回目:4月10日(金)、  
遠刈田スポーツランド  
コート4面使用



県南ブロック交流会に参加した皆さん

満開を期待していた桜はつぼみでしたが、当日は快晴となり南蔵王の屏風岳、烏帽子岳が間近に感じられる素晴らしい眺望を背景に、風と格闘しながらも1日中テニスを楽しむことが出来ました。参加者は男子19名(県南13)、女子9名(県南5)総勢28名のうち初参加の人は9名でした。試合は仙台主体の赤チームと県南の白チームの対抗戦形式とし男子ダブルス5試合、女子ダブルス3試合、ミックス10試合を6ゲーム先取で行いました。成績は、男子 赤2-3白、女子 赤2-1白、ミックス 赤4-6白となり、実力伯仲の良い試合が多く見られました。

2回目:7月10日(金)、グリーンピア岩沼  
コート5面使用

参加者は男子16名(県南10)、女子14名(県南6)総勢30名でした。

梅雨の天候を心配しながらの計画でしたが、参加者の念力が通じたのか、曇りのち晴れの天気となり風の強さもなんのその、1日プレイを楽しみました。今回は女子の参加者も多くミックスもダブルスにスムーズに出来、拮抗した対抗戦となりました。後半は対抗戦の戦績も関係なく参加者の皆さんが自主的に組み合わせをし、3時までフルにテニスを楽しみました。終わってみれば満足そうな「疲れた、疲れた」の声があちらこちらから聞かれました。

10月の交歓会は、みやぎいきいきテニス連盟の行事が多いことから中止とし、次回の開催を来年4月に行うことに申し合わせ、終了しました。

なお、22年度はさらに輪を広げ、初心者の方でもテニスを楽しむことができる機会を模索したいと考えています。





## 20世紀最高のテニスプレーヤーは誰か？

佐々木 正敬

この記事は、Tennis Magazine 2001年2月号に掲載されたアンケート結果（調査方法は下記参照）であるが、現在も活躍しているプレーヤーは、男女を通じて「ヴィーナス・ウィリアムス」と復活した「伊達公子」のみである。しかし、過去にはこんなにも素晴らしいプレーヤーがいたことを若い世代に紹介し、どのプレーヤーがどのように関わりがあって、現在のテニスがあるのかを知って欲しいことと、折しも20世紀末の節目でもあることから企画を思いついたとの編集者のコメントがある。

オールドファンの中には「グランドスラム12回優勝のロイ・エマーソン（豪）や10回優勝のウィリアム・チルデン（米）、8回優勝のフレット・ベリー・ローズウォールの名前がないじゃないか」と異論を唱える方も多々居られることでしょう。しかしながら、アンケート調査対象者の年代を考慮した時、

聞いたことがあるが見たこともないプレーヤーを選出することはないと考えるのが常識的であり止むを得ない結果と思われる。

### 【調査方法】

《調査対象者》

（総数 236名）

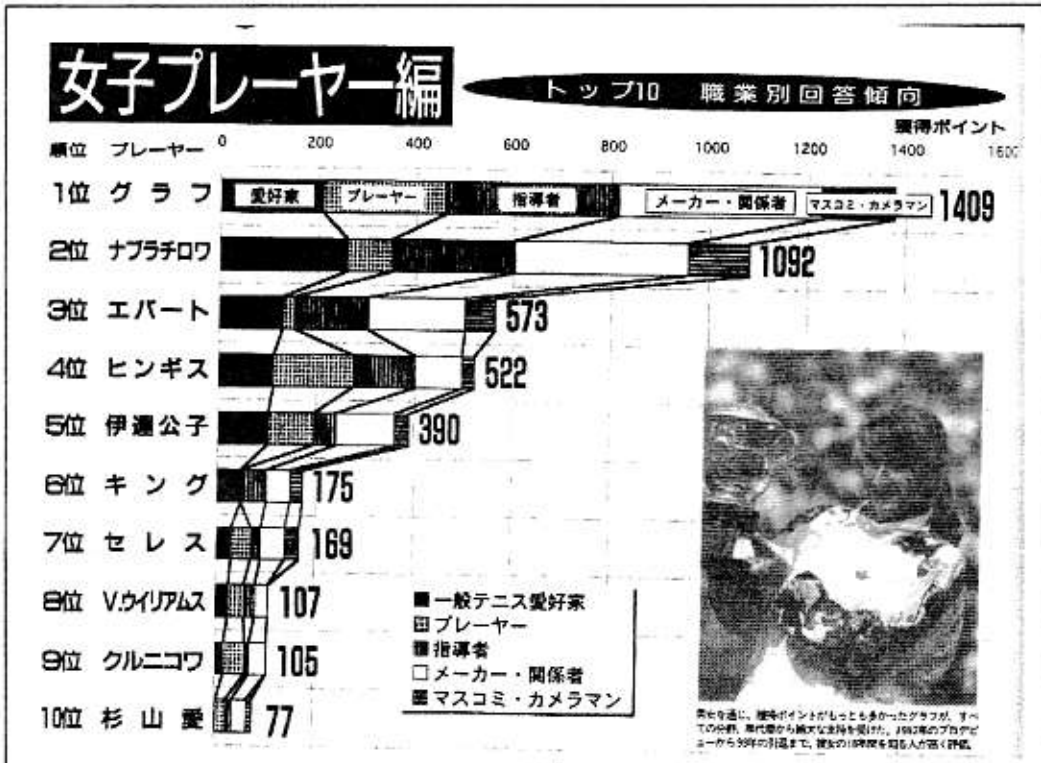
- ①テニスクラブ生徒・会員と一般テニス愛好家（48名）
- ②現役のテニスプレーヤー（39名）
- ③中・高生・テニスクラブ生徒・クラブ指導者（53名）
- ④メーカー及び事業関係者（68名）
- ⑤マスコミ・カメラマン（28名）

### 《調査内容》

20世紀最後の年「最も記憶に残るテニスプレーヤー」を1位から5位まで選出。

### 《集計方法》

それぞれ1位=10、  
2位=6、3位=4、  
4位=2、5位=1点として計算した。



## 『シニアクラス』の新設について

これからも長〜くテニス人生を  
楽しみましょう！

競技部 小田島 政勝

連盟では平成22年度「三大大会（年齢別ダブルス大会、混合ダブルス大会、技量別ダブルス大会）」と「冬季混合ダブルス大会」の種目の中に『シニアクラス』を新たに設けました。

これは当連盟の奈良副会長から『70歳以上の会員が全体の40%（112名）を占めているにも関わらず、各種大会への参加が極端に少なく、また連盟の年間行事そのものも70歳以上の会員の皆さんが気楽に参加できるようなシステムになっていないのではないか』という問題点が提起され役員会の中で意見交換を行い、まずは『シニアクラス』を新設することから始めることとしました。

ご承知の通り「プロゴルフ」の世界では50歳以上は「シニア会員」として一般の大会とは別枠で競技を行っています。もちろん「シニア会員」であっても、本人が希望すれば一般の大会で競技できる制度になっているわけです。

そこで、当連盟でも70歳の会員から自動的に「シニア会員」の資格を与えることとします。そして本人の希望で従来と同じ一般の大会に参加したり、『シニアクラス』に参加したりすることができることとします。

例：混合ダブルス大会

期日：7月26日（月）

9：00～17：00

会場：泉パークタウンテニスクラブ

種目：混合ダブルス

Aクラス、Bクラス、Cクラス

シニアクラス

注：シニアクラスの参加資格は原則シニア  
会員（70歳以上）とする

試合方法：各種目とも原則としてラウンド  
ロビン方式

参加費：1200円/人（当日会場にて徴  
収します）

もちろん、『シニアクラス』を設けたからといって、それで会員の皆さんが多数参加して下さると思っております。まずは役員が中心となって”声かけ”を行ったり、大会の雰囲気作りなど、できることから進めて行きますので、会員の皆さんからもご意見やアイデアをお寄せ頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

われわれ「みやぎいきいきテニス連盟」の会員みんなが高齢者です。足腰をしっかり鍛えて、これからも、ず〜っと長くテニスを続けていきたいですよね。今年度はなんとしても『シニアクラス』に一人でも多くの会員が参加され大いに楽しんでいただければいいな〜と願っているところです。

### 年会費納入についてのお願い（事務局より）

年会費はこの会報が届き次第、忘れないうちに出来るだけ早めに専用の「年会費払込用紙」にて納入するようお願いいたします。

年会費納入の有無の確認手続き上、混乱を避けるため必ず払込用紙にてお願いします。現金での手渡しや会員の通帳から連盟の通帳への振り込みはしないで下さい。

◇納入締め切り日（9月末）を過ぎても振り込みがない場合は、その後の連盟主催の各種行事、Weekday 交歓会、東北マスターズテニス大会等に参加できません。また連絡事項や次年度の「会報」など送付致しませんので、必ず締め切り日までに忘れずに納入して下さい。



◆ 平成22年度年間行事予定 ◆

開催日	行事名	会場	申込み締切日
4月9日(金)10:00~	<b>県南交流会</b>	グリーンピア岩沼	4/2必着(人数限定)
4月22日(木)	Weekday 交歓会	七北田公園コート	自由参加
4月30日(金)	<b>春季連盟祭り(含総会)</b>	シェルコムせんだい	4月20日必着
5月12日(水)	Weekday 交歓会	七北田公園コート	自由参加
5月22日(土)	<b>年齢別ダブルス大会</b>	七北田公園コート	5月12日必着
6月17日(木)	Weekday 交歓会	泉総合運動場コート	自由参加
7月13日(火)	Weekday 交歓会	南インターTC	自由参加
7月26日(月)	<b>混合ダブルス大会</b>	泉パークタウンTC	7月16日必着
8月6日(金)10:00~	<b>県南交流会</b>	サンスポーツランド(蔵王)	7/30必着(人数限定)
8月16日(月)	Weekday 交歓会	泉パークタウンTC	自由参加
9月16日(木)	Weekday 交歓会	七北田公園コート	自由参加
9月25日(土) 26日(日)	<b>対いわきVTC親善交流大会</b>	グリーンピア岩沼	7月28日必着
9月30日(木)9:30~	<b>県北交流会</b>	松島運動公園コート	9/20必着(人数限定)
10月6日(水) 7日(木)	<b>第20回東北マスターズテニス大会(秋田)</b>	秋田県立中央公園コート(オムニ20面)	7月20日必着
10月15日(金)	Weekday 交歓会	泉総合運動場コート	自由参加
10月23日(土)	<b>技量別ダブルス大会</b>	七北田公園コート	10月13日必着
11月6日(土)	<b>秋季連盟祭り(団体戦)</b>	七北田公園コート	10月27日必着
11月18日(木)	Weekday 交歓会	七北田公園コート	自由参加
11月19日(金)10:00~	<b>県南交流会</b>	グリーンピア岩沼	10/30必着(人数限定)
12月15日(水)	<b>冬季混合ダブルス大会</b>	シェルコムせんだい	12月5日必着
H23 1月7日(金)	<b>新春連盟祭り団体戦</b>	シェルコムせんだい	12月24日必着
2月9日(水)	<b>年齢別室内ダブルス大会</b>	シェルコムせんだい	1月31日必着
3月23日(水)	Weekday 交歓会	七北田公園コート	自由参加

◇上表中、□ 太字で書かれた行事に参加する場合は、前もっての申し込みが必要です。

(詳細は「大会要項」をご覧ください)

◇上記の諸行事の他に、下記の大会が開催されます。こちらの方にもご参加頂けますようご案内いたします。

(男女共 60歳以上対象)

開催日	行事名	会場	申込み締切日
4月24日(土)	宮城県テニスマスターズ春季大会	シェルコムせんだい	4月15日
10月3日(日)	仙台市高齢者いきがい健康祭	七北田公園コート	9月18日
11月21日(日)	宮城県テニスマスターズ秋季大会	七北田公園コート	11月10日

◇宮城県テニスマスターズ春季・秋季大会はねりんピック宮城県代表の選考会を兼ねており、昨年秋の「県テニスマスターズ大会」と春の「県テニスマスターズ大会」の成績により22年の選手が推薦されます。今年秋の「県テニスマスターズ大会」は23年の選手選考の参考大会となります。

◇仙台市高齢者いきがい健康祭は23年のねりんピック仙台市代表を選考する大会となっております。詳しい案内は「市政だより」8月号に掲載されます。応募要領は市民センター、体育館、スポーツ施設、コミュニティーセンター等に置いてあります。お問い合わせは担当の北島宏(291-8583)までお願いします。

《大会要項の順番は、編集の都合上大会期日の順番通りになっておりません。ご注意ください。》

### 春季連盟祭り(団体戦・総会)要項

(すでに、お知らせ済み)

期日：4月30日(金)9:00~17:00

8:45分まで集合

会場：シェルコムせんだい(オムニ6面)

種目：女子・男子・混合のダブルスによる団体戦

試合方法：参加者全体を4チームに分けて、女子、男子、混合の各ダブルスペアールをつくり種目毎の団体戦を行います。尚、当日連盟の総会が開催されますので多くの方々のご参加をお願いします。

参加費：500円/人(当日会場にて徴収します)  
(賞品はありません)

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に必要事項を明記して申し込んで下さい。(単独申込となります)

申込受付：4月1日~締切日：4月20日必着

### 年齢別ダブルス大会要項

(すでに、お知らせ済み)

期日：5月22日(土)9:00~17:00

8:45分まで集合

会場：七北田公園コート(オムニ8面)

種目：〔女子〕110以上、120以上、130以上

〔男子〕120以上、130以上、140以上

〔女子・男子〕シニアクラス

〔年齢は平成23年4月1日現在の満合計年齢〕

注：シニアクラスの参加資格は原則70歳以上とする

試合方法：各種目とも原則としてラウンド

ロビン方式

参加費：1200円/人(当日会場にて徴収します)

表彰：各種目毎に優勝、準優勝、3位まで表彰します。但し、参加組数により変わります。入賞者を除きお楽しみ抽選会があります。

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」にパートナー等、必要事項を明記して申し込んで下さい。過去に優勝した組はパートナーを替えるか、若い年齢種目に出場してください。尚単独での申込みも可ですがパートナーはご一任下さい。

申込受付：4月20日~締切日：5月12日必着

### 混合ダブルス大会要項

期日：7月26日(月)9:00~17:00

8:45分まで集合

会場：泉パークタウンテニスクラブ(オムニ10面)

種目：混合ダブルス

Aクラス Bクラス Cクラス シニアクラス

注：シニアクラスの参加資格は原則70歳以上とする

〔年齢は平成23年4月1日現在の満年齢〕

試合方法：各種目とも原則としてラウンドロビン方式

参加費：1200円/人(当日会場にて徴収します)

表彰：各種目毎に優勝、準優勝、3位まで表彰します。但し、参加組数により変わります。

入賞者を除きお楽しみ抽選会があります

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に必要事項を明記して申し込んで下さい。過去に優勝した組はパートナーを替えるか、上位のクラスに出場してください。尚、単独での申込みも可ですが、パートナーはご一任下さい。

申込受付：7月1日~締切日：7月16日必着

### 秋季連盟祭り(団体戦)要項

期日：11月6日(土)9:00~17:00

8:45分まで集合

会場：七北田公園コート(オムニ8面)

種目：女子・男子・混合のダブルスによる団体戦

試合方法：参加者全体を4チームに分けて、女子、男子、混合の各ダブルスペアールをつくり種目毎の団体戦を行います。

参加費：1000円/人(当日会場にて徴収します)

表彰：各チーム毎の成績を集計し、優勝、準優勝、敢闘賞の順に表彰、賞品の授与があります。

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に必要事項を明記して申し込んで下さい。(単独申込となります)

申込受付：10月10日~締切日：10月27日必着

### 技量別ダブルス大会要項

期日：10月23日（土）9:00～17:00  
8：45分まで集合

会場：七北田公園コート（オムニ8面）

種目：技量別ダブルス

〔女子〕：Aクラス Bクラス Cクラス

〔男子〕：Aクラス Bクラス Cクラス

〔女子・男子〕 シニアクラス

注：シニアクラスの参加資格は原則70歳以上とする

〔平成23年4月1日現在の満年齢とします〕

試合方法：各種目とも原則としてラウンド  
ロビン方式

参加費：1200円/人（当日会場にて徴収します）

表彰：各種目毎に優勝、準優勝、3位まで表彰します。但し、参加組数により変わります。入賞者を除きお楽しみ抽選会があります

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に必要事項を明記して申し込んで下さい。過去に優勝した組がパートナーを替えるか、上位のクラスに出場してください。尚、単独での申込みも可ですが、パートナーはご一任下さい。

申込受付：9月20日～締切日：10月13日必着

### 冬季混合ダブルス大会要項

期日：12月15日（水）9:00～17:00  
8：45分まで集合

会場：シェルコムせんだい（オムニ6面）

種目：混合ダブルス

Aクラス Bクラス Cクラス

シニアクラス

注：シニアクラスの参加資格は原則70歳以上とする

〔平成23年4月1日現在の満年齢とします〕

試合方法：各種目とも原則としてラウンドロビン方式

パートナーは1回ごとに変わるものとします。

尚、パートナーは役員会にご一任ください。

参加費：700円/人（当日会場にて徴収します）  
（賞品はありません）

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に種目区分を明記し、単独で申し込んで下さい。（単独申込となります）

申込受付：11月20日～締切日：12月5日必着

### 新春連盟祭り(団体戦)要項

期日：平成23年1月7日（金）9:00～17:00  
8：45分まで集合

会場：シェルコムせんだい（オムニ6面）

種目：女子・男子・混合のダブルスによる  
団体戦

試合方法：参加者全体を4チームに分け、女子、男子、混合の各ダブルスペアールをつくり種目毎の団体戦を行います。

参加費：700円/人（当日会場にて徴収します）  
（賞品はありません）

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に必要事項を明記して申し込んで下さい。（単独申込となります）

申込受付：12月10日～締切日：12月24日必着

### 年齢別室内ダブルス大会要項

期日：平成23年2月9日（水）9:00～17:00  
8：45分まで集合

会場：シェルコムせんだい（オムニ6面）

種目：〔女子〕55歳以上、60歳以上、65歳以上

〔男子〕60歳以上（55歳以上含む）

65歳以上、70歳以上

〔平成23年4月1日現在の満年齢とします〕

試合方法：各種目とも原則としてラウンド  
ロビン方式

パートナーは1回ごとに変わるものとします。尚、パートナーは役員会にご一任ください。

参加費：700円/人（当日会場にて徴収します）  
（賞品はありません）

参加申込：所定の「申込ハガキ」あるいは「官製ハガキ」に種目区分を明記し、各自単独で申し込んで下さい。（単独申込となります）

申込受付：1月15日～締切日：1月31日必着

《大会要項の順番は、編集の都合上大会期日の順番通りになっておりません。ご注意ください。》

### 対いわき VTC 親善交流大会要項

第24回親善交流大会は、今年みやぎいきいきテニス連盟が担当となります。現在、準備進行中ですが判明している日程を中心にご案内いたします。

期日：22年9月25日(土)、26(日)

会場：グリーンピア岩沼(オムニ6面)

参加費：15,000円(宿泊、宴会、コート代含む)  
予定

宿泊場所：モンタナリゾートホテル  
(グリーンピア岩沼内)

参加申込：所定の「申込はがき」あるいは「官製はがき」に必要事項を明記して申し込んで下さい。(単独申込みとなります)

参加申込者には、集合時間、解散時間等の詳細について後日ご連絡いたします。

申込受付：7月1日～締切日：7月28日必着

### 県北ブロック交流会要項

期日：9月30日(木)9:30～16:00

会場：松島運動公園コート(オムニ4面)

参加費：1,000円(コート、ボール代その他) 予定

昼食：毎年大好評のご馳走を期待して下さい。

申込受付：9月1日～9月20日必着

(先着順・人数制限あり)

参加申込：氏名、住所、電話番号を記入し、「官製はがき」で下記宛申し込み下さい。なお、多数の場合は締め切らせて頂き、FAXにてその旨返信しますのでご了承下さい。(単独申込みとなります)

### 県南ブロック交流会要項

1. 期日、会場、申込受付期間

第1回：4月9日(金)10:00～15:00

会場：グリーンピア岩沼(オムニ5面)

申込受付：3月23日～4月2日締切り  
(すでに、お知らせ済み)

第2回：8月6日(金)10:00～15:00

会場：サンスポーツランド(蔵王)(オムニ4面)

申込受付：7月20日～7月30日締切り

第3回：11月19日(金)10:00～15:00

会場：グリーンピア岩沼(オムニ5面)

申込受付：10月20日～10月30日締切り

2. 試合方法：各回とも男子、女子、混合の  
ダブルスの対抗戦形式

3. 参加費：700円(お釣りの要らない様ご用意ください。)

4. 参加申込：氏名、住所、電話番号を記入し、「官製はがき」または「FAX」で下記宛申し込み下さい。なお、多数の場合は締め切らせて頂き、FAXにてその旨返信しますのでご了承下さい。(単独申込みとなります)

### 東北マスターズテニス大会(秋田)要項

第20回を数える東北マスターズテニス大会の詳細は、秋田県シニアテニス協会事務局より送付される開催要項待ちとなりますが、現時点で判明している範囲内のご案内となります。

期日：22年10月6日(水)、7日(木)

会場：秋田県立中央公園コート(オムニ20面)

開催種目：女子；110以上 120以上

130以上 140以上(150以上)

男子：120以上 130以上 140以上

150以上(160以上)

(平成23年4月1日現在の満合計年齢)

男子80歳以上、女子75歳以上は単独申し込み可。

それぞれ3組以上で成立。優勝ペアは、3年間同一ペアでの参加は出来ません。

諸経費は昨年並みの予定(下記)

参加費：3,000円、宿泊費12,000円(宴会)

弁当代：1600～2000円予定

参加申込：氏名、住所、電話番号を記入し、所定の「申込はがき」で下記宛申し込み下さい。

宿泊場所：

申込受付：7月1日～締切日：7月20日必着

### 宮城県テニスマスターズ春、秋大会要項

宮城県テニス協会主催の「ねんりんピック選手選考」を兼ねた大会です。春季大会の結果は22年10月開催の「ねんりんピック石川大会」の選手選考の資料となり、秋季大会の結果は23年秋の「ねんりんピック熊本大会」選手選考の資料となります。

「ねんりんピック」に出場を希望される会員は是非ご参加下さい。この大会に限り、県テニス協会への「個人登録」は必要ありません。いきいきテニス連盟に加入していない人も参加出来ます。

開催種目：次のダブルス6種目です。

女子55歳+ 60歳+ 65歳+  
男子60歳+ 65歳+ 70歳+

ただし、出場組が3組に満たない種目は実施されません。

参加費：1000円/人(当日納入願います)  
参加申込：大会名、住所、氏名、年齢、パートナー名(年齢、住所)を官製ハガキに明記して下記宛申し込んで下さい。県テニス協会宛の直接申し込みも可能です。

#### 春季大会

期日：22年4月24日(土)9:00～  
会場：シェルコムせんだい(オムニ6面)  
申込締切：4月15日必着  
年齢：平成23年4月1日現在の満年齢

#### 秋季大会

期日：22年11月21日(日)9:00～  
会場：七北田公園テニスコート(オムニ8面)  
申込締切：11月10日必着  
年齢：平成24年4月1日現在の満年齢  
詳細は県テニス協会または青木 興一までお問い合わせ下さい。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

#### ねんりんピック宮城県選手推薦基準

1. 全国健康福祉祭(ねんりんピック)テニス参加選手選考基準に準拠する。

- (1) 前年度参加者、過去2回テニスでの参加者は参加できない。
- (2) 70歳以上は参加回数の制限はない。
- (3) ただし、ねんりんピック開催地の場合は上記の制約は解除される。

2. 推薦対象者

- (1) 宮城県居住者(政令都市仙台市居住者を除く)で、年齢基準を満たす者。
- (2) 開催年度の最終日(開催年の翌年4月1日)における満年齢が、60歳、70歳以上であること。
- (3) 宮城県テニス協会主催「ねんりんピックテニス選手権大会」(春、秋季テニスマスターズ大会)に参加していること。

#### 3. 種目

- |                      |    |
|----------------------|----|
| (1) 女子60歳以上ダブルス      | 1組 |
| (2) 男子70歳以上ダブルス      | 1組 |
| (3) 男子60歳以上ダブルス      | 1組 |
| (4) 監督(選手を兼ねることができる) | 1名 |

#### 4. 推薦基準

- (1) 上記2項の各項に当てはまる。
- (2) 「ねんりんピックテニス選考大会」(宮城県テニスマスターズ春季・秋季大会)の優勝、準優勝者であること。ただし、前年度に行われる秋季大会は参考資料とし、春季大会の結果を優先する。
- (3) 特例として、県内の競技人口を考慮し、宮城県居住者の組で該当者が居ない場合は、宮城県居住者および仙台市居住者の組に置き換える。
- (4) (3) 項でも不足する場合は、女子、男子65歳以上の出場者を含め仙台市居住者で成績優秀者から充当することが出来る。この場合も次の順により、主管団体からの推薦により決定する。
  - 1) 宮城県居住者を含む組
  - 2) 仙台市居住者同士の組
  - 3) 以上で決まらない場合は、主管団体の推薦による
- (5) 監督については、1項、および2項(2)を満たす者で、選手と交流がある人の中から選定する(選考大会に出場していなくても可)。ただし、監督は、選手に事故があった場合には代わりに出場できる者であること。

5. 推薦者については、主管団体の判断を尊重し  
県テニス協会決定する。

H22.1.25 宮城県テニス協会

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※



## 平成21年度総会報告

副会長 奈良征一郎

平成22年4月30日「シェルコムせんだい」で「いきいきテニス連盟祭り」の昼食時間を利用して、約50分間で平成21年度の総会を開催しました。

出席者は98名・委任状提出者は43名・合計141名でした(全会員数286名)。

和田会長のご挨拶に始まり、別紙同封の総会資料の通り「21年度の年間行事と決算」・「22年度の年間行事予定と予算案」の説明と審議の上ご承認いただきました。

引き続き、役員改選について提案があり、長年ご尽力いただいた6名の退任と6名の新任など新体制の役員選任をご承認いただきました。

※※※

### 平成22年行事实績

1/8	新春技量別ダブルス大会	シェルコムせんだい	61
2/10	年齢別室内ダブルス大会	シェルコムせんだい	68
3/24	Weekday 交歓会	泉総合運動場	44

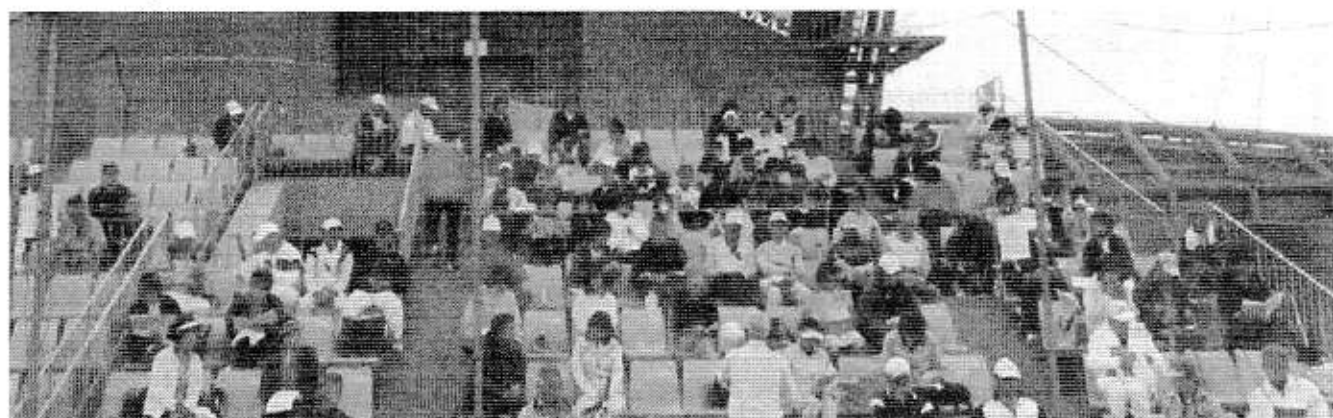
## 平成21年行事实績

期日	行事名	会場	参加者数
1/9	新春ダブルス大会	シェルコムせんだい	86
2/10	室内ダブルス大会	シェルコムせんだい	86
3/25	Weekday 交歓会	泉総合運動場	31
4/23	Weekday 交歓会	七北田公園	45
4/30	春季連盟祭り(総会)	シェルコムせんだい	92
5/12	Weekday 交歓会	七北田公園	38
5/23	年齢別ダブルス大会	七北田公園	82
6/19	Weekday 交歓会	泉総合運動場	55
7/14	Weekday 交歓会	南インター	36
7/25	混合ダブルス大会	七北田公園	90
8/17	Weekday 交歓会	泉パークタウン	66
9/16	Weekday 交歓会	七北田公園	41
10/15	Weekday 交歓会	宮城野原公園	31
10/24	技量別ダブルス大会	七北田公園	76
11/3	秋季連盟祭り	七北田公園	94
11/13	Weekday 交歓会	七北田公園	28
12/16	冬季混合ダブルス大会	シェルコムせんだい	70

### 平成21年度対外関係行事实績

期日	行事名	会場	参加者数
4/10	第1回県南ブロックテニス交歓会	サンスポーツランド(遠刈田)	28名(県南22名)
4/25	県テニスマスターズ春季大会	シェルコムせんだい	28組(56名)
7/10	第2回県南ブロックテニス交歓会	グリーンピア岩沼	30名(県南16名)
9/12,13	対いわきVTC親善交流大会	平・新舞子ハイツコート	(みやぎ26名)
10/7,8	東北マスターズテニス大会	泉総合運動公園コート	72名(女子38名、男子34名)
10/29	第3回県北ブロックテニス交歓会	松島運動公園コート	60名(県北35名)
10/25~27	ねりんピック北海道大会	帯広の森コート	宮城県6名; 仙台市7名
11/28	県テニスマスターズ秋季大会	シェルコムせんだい	28組(56名)

その他、「仙台市高齢者いきがい健康祭りテニス大会」、県テニス協会主催行事、東北テニス協会主催行事、日本テニス協会主催行事、等に多くの会員諸氏が参加され、日頃の練習の成果を存分に発揮されました。



平成21年度の総会風景(22年4月30日、「シェルコムせんだい」にて)

平成21年度決算

平成22年度予算

# みやぎいきいきテニス連盟規約

## 〈 総 則 〉

### 第1条 (名 称)

本会はみやぎいきいきテニス連盟と称する。

### 第2条 (会 員)

本会は次に掲げる正会員、特別会員及び賛助会員を以て構成する。

- ・正会員：宮城県内に居住または勤務する、男子60歳以上、女子55歳以上のテニス愛好者とする。但し、正会員が県外に転出した場合は、本人の希望により正会員の資格を継続することが出来る。
- ・特別会員：正会員の中で80歳以上の会員を特別会員とする。
- ・賛助会員：本会の趣旨に賛同し、本会の活動を支援する個人及び団体とする。

### 第3条 (目 的)

本会はテニスを通じて、会員の健康増進と相互の友好を図ることを目的とする。

### 第4条 (活動内容)

本会はその目的を果たすため次の活動を行う。

- (1) テニス大会
- (2) テニス練習会
- (3) 会報の発行
- (4) その他、本会の趣旨に沿い役員会にて企画されたこと。

## 〈 会 計 〉

### 第5条 (事業年度)

本会の事業年度は、4月1日に始まり翌年の3月末日に終わる。

### 第6条 (活動費)

本会活動に必要な経費は、正会員が納める年会費と、大会・練習会ごとに徴収する参加費及びその他の寄付金を以てあてる。

### 第7条 (会 費)

正会員は、年会費を納めなければならない。但し、特別会員は、これを免除される。年会費は総会で定める。

### 第8条 (予算・決算)

役員会は、年度末に翌年度における諸活動の実行計画及びそれに伴う予算案並びに、当年度の決算案を作成し、総会の承認を得なければならない。

### 第9条 (緊急・臨時支出)

当年度の予算案に提示されていない緊急・臨時の費用については、役員会の議を経て支出することが出来る。但し、この場合においては次の総会に報告し、総会の承認を得なければならない。

### 第10条 (会費納入期限)

会費の納入期限は、毎年9月末とする。納入

なき場合は休会扱いとし、以後の通信連絡は行わない。年度内に納入なき場合は退会扱いとする。

## 〈 役員・役員会・総会 〉

### 第11条 (役 員)

本会の活動を組織的に実行するために必要数の役員を置く。役員の任期は2年とし、前年度の総会において選出する。再任または重任は妨げない。各役員は、第12条に示す会務に就く。

- ・会 長：役員相互選によって会長1名を選任する。会長は本会を代表すると共に、第12条に定める役員会を招集しその議長となる。
- ・副会長：副会長は、役員の中から1ないし2名を会長が指名する。副会長は会長を補佐し会長に事故ある時はその役を代行する。
- ・会計監事：2名の会計監事を前年度の総会において選出する。会計監事は会計役員の行う業務の監査を行う。任期は2年とし、再任または重任を妨げないが、原則として引き続いて3年を超えることは出来ない。

### 第12条 (役員会)

役員会は、役員会で定めた専門部会と事務局をもって構成し、本会の諸活動を具体的に企画実施するための協議を行うと共に会務を掌理する。

### 第13条 (総 会)

総会は、全会員で構成し、本会の活動方針の大綱を定め、役員会が提示する活動計画案・予算案及び活動報告案・決算案を審議する。総会は会員の十分の一以上の出席によって成立する。なお、委任状を以て出席に代えることが出来る。

### 第14条 (事務局)

本会の事務を処理するために事務局を置く。事務局は、会員の動向・連絡調整・会計等の任務を掌理する。事務局所在地は、事務局(長)担当者宅とする。

## 〈 付 則 〉

第15条 本規約に定める他、本会の具体的な企画実施に必要な細則は役員会で定めるものとする。

第16条 本規約の改正は総会の議決による。

## 〈 細 則 〉

第17条 平成14年12月現在、60歳未満の男子会員及び55歳未満の女子会員は正会員として当連盟に留まることが出来る。年齢別大会等の実施内容については、その時点の状況を考慮して、役員会において検討を行い善処する。

(平成8年3月26日改正)

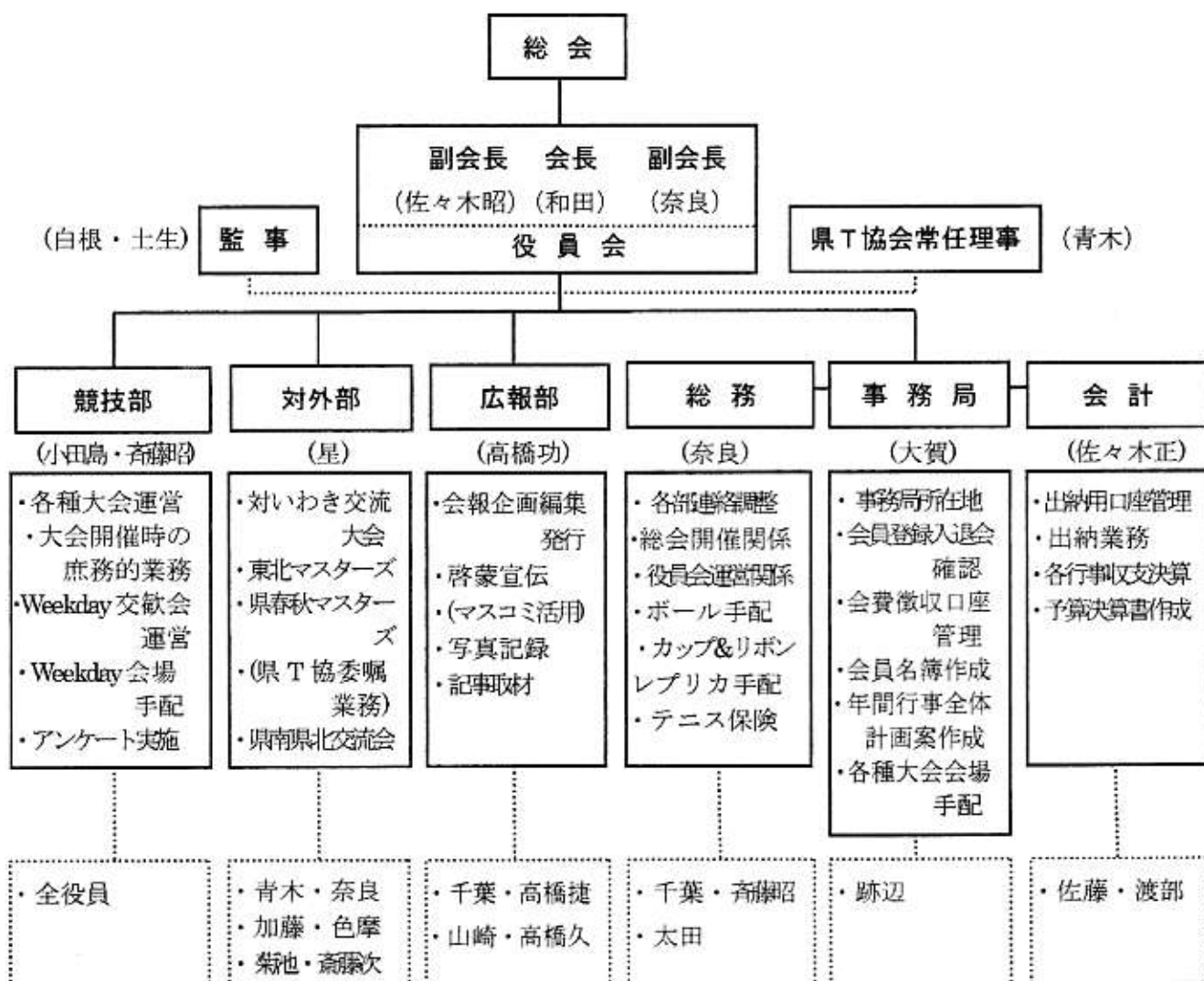
(平成9年12月6日改正)

(平成14年12月7日改正)

(平成15年12月6日改正)

(平成21年1月9日改正)

## 平成22年度 みやぎいきいきテニス連盟組織体制



### 編集後記

◇会報第41号をお届けします。今までには3月末にお送りしていましたが、今年は6月の発行となりました。これは連盟行事の運営体制を見直すなかで、事業年度を4月1日から3月末までに変更しようということになり、それに伴い総会を4月に開催することになったことによるものです。

◇このため、4月から6月の行事案内と大会要項は総会の案内と一緒に既にお送りしました。本会報でも従来通り「年間行事予定表」、「大会要項」は掲載されており、参加申込み用私製「郵便ハガキ」も同封されております。

◇今年度から県南・県北交流会も正式の行事となり、その案内も掲載されております。会員の皆さんどうぞ奮って参加し、新鮮な環境のもとでテニスを楽しみ、交流を深めて下さい。

◇「20世紀最高のテニスプレーヤーは誰か」という面白いアンケート結果が佐々木正敬さんによって紹介されています。懐かしい名前を見出すことでしょうか。あなたにとって最高のプレーヤーは誰でしょうか？ このような記事の投稿大歓迎です。(O.T)

編集発行 みやぎいきいきテニス連盟役員会